

テレビ山梨開局45周年記念

# 花の画家 ルドゥーテの バラ展

2015.11.3(火・祝)~2016.1.17(日)

開館時間 午前9:00~午後5:00(入館は午後4:30まで)

休館日 11月16、24、30日、12月7、14、21、28-31日、1月1、4、12日

観覧料 一般1,000(840)円 大学生500(420)円

※11月20日は県民の日につき無料

( )内は20名以上の団体料金、前売料金、宿泊者割引料金

小・中・高校生、特別支援学校の児童・生徒は無料

県内65歳以上の方は無料(健康保険証等持参)

障害者手帳をご持参の方はご本人と付き添い

の方1名が無料

前売券は山梨県立美術館にて、

10月3日~11月2日販売

主催 山梨県立美術館 テレビ山梨

特別協賛 桔梗屋 羽中田自動車工業

後援 山梨日日新聞社・山梨放送

テレビ朝日甲府支局

朝日新聞甲府総局

毎日新聞甲府支局 読売新聞甲府支局

日本経済新聞社甲府支局 産経新聞社甲府支局

共同通信社甲府支局 時事通信社甲府支局

山梨新報社 日本ネットワークサービス

エフエム富士 エフエム甲府

特別協力 コノサズ・コレクション東京

協力 一般社団法人日本ルドゥーテ協会 山梨交通株式会社

企画協力 ウーゴズ

図版上:《ロサ・ケンティフォリア》[バラ図譜]より コノサズ・コレクション東京所蔵

図版下:扉絵(部分)[バラ図譜]より コノサズ・コレクション東京所蔵

山梨県立美術館

Yamanashi Prefectural Museum of Art

Pierre-Joseph Redouté

Les ROSES





# 花の画家 ルドゥーテの バラ展

ピエール＝ジョゼフ・ルドゥーテ(1759～1840年)は、フランス王妃マリー・アントワネットとナポレオン皇妃ジョゼフィーヌに仕えたベルギー出身の植物画家です。代表作に銅版画集『バラ図譜』、『美花選』があります。彼の作品の大きな特徴は、スティップル・エングレーヴィング(点刻彫版法)という難度の高い技術で花卉の一枚一枚までを正確且つ柔和に表現しているところです。彼は、当時の貴族や上流階級の人々に「花のラファエロ」や「バラのレンブラント」と称えられ、近年では、ボタニカル・アートの巨匠として、多くの人々を魅了しています。

ジョゼフィーヌ皇妃は、自邸であるマルメゾン城の庭園に世界中から貴重な品種のバラを集めて栽培させたことで知られています。ルドゥーテはおよそ250種類ものバラで溢れるその庭園に自由に入出入りすることを許され、皇妃に捧げるために『バラ図譜』の制作に没頭しました。

本展では、植物画の正確さと芸術的豊かさを併せ持った『バラ図譜』全点に屏絵を合わせた170点と、ヴェラムという高級な羊皮紙に水彩や鉛筆で描かれた貴重な原画、そして関連作品の合わせて約180点を展示し、ルドゥーテ・ワールドの魅力余すところなく紹介します。

関連イベントも盛りだくさんです。ルドゥーテ作品の技法を体験する「こども美術館」、バラが重要な役どころを務める、ファンタジーとラブ・ストーリーの傑作映画「美女と野獣」の上映会、講師に山梨県出身のバラの栽培家、後藤みどり氏を迎えての講演会等を行ないますので、魅惑的なバラの世界に浸っていただきたいと考えております。

レストランでは通常メニューにバラにまつわる特別メニューが加わり、ミュージアムショップでは華やかなバラグッズも多数展開されます。



《ロサ・スルフレア》『バラ図譜』より  
コノサーズ・コレクション東京所蔵

図版左上:ルドゥーテの肖像  
コノサーズ・コレクション東京所蔵



屏絵『バラ図譜』より  
コノサーズ・コレクション東京所蔵



《ロサ・レドゥーテア・グラウカ》『バラ図譜』より  
コノサーズ・コレクション東京所蔵



《バラのブーケ》1825年 グロッシュ・ヴェラム  
コノサーズ・コレクション東京所蔵

## 関連イベント

### ◆こども美術館

「ミツバチになってバラ園を飛んでみよう」

ルドゥーテ作品の技法を体験したり、作品を鑑賞したりします。

日時/11月28日(土)

①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00

講師/当館職員

対象・定員/小学生・20名程度(低学年は保護者同伴)

※申し込み(詳細は下の「こども美術館」の申し込みについてをご覧ください)

### ◆特別展「花の画家 ルドゥーテのバラ展」 記念コンサート

日時/12月6日(日) 開場午後1:30 演奏2:00～2:40

演奏/武井好美(チェンバロ)

場所/1階ロビー(申し込み不要、鑑賞無料)

### ◆特別展関連映画会

ルドゥーテの作品にちなんで、バラの花が重要な役どころを務めるファンタジー映画をクリスマスに上映します。

プログラム/「美女と野獣」(2014年 字幕)

日時/12月26日(土) 午後1:30～(約113分)

場所/文学館講堂

(入場無料、申し込み不要、先着500名)

ディズニーのアニメーション映画でも広く知られる「美女と野獣」を、フランスの異才クリストフ・ガンズ監督が実写映画化。野獣役はパンサン・カッセル、ヒロインのベル役はレア・セドゥー。バラを盗んだ父の身代わりとして、野獣の城に閉じ込められた娘ベル。やがて彼女は野獣の秘密に感づき始める…。

### ◆担当学芸員のギャラリー・トーク

日時/平成28年1月9日(土) 午後2:00～

場所/特別展示室

(申し込み不要、本展チケットが必要です)

### ◆大人のための美術講座

ギャラリー・トーク前のちょっとお得なレクチャーです。

日時/平成28年1月9日(土) 午後1:00～1:30

場所/総合実習室(申し込み不要、聴講無料)

### ◆記念講演会

「マリー・アントワネットが愛したオールドローズ」

日時/平成28年1月10日(日) 午後3:00～

講師/後藤みどり氏(バラ栽培家。地元のロザ・ヴェールにてオールドローズとイングリッシュローズの栽培と販売、ならびにバラ教室の開催等を行なっています)

場所/総合実習室(申し込み不要、聴講無料)

「こども美術館」の申し込みについて

・申込期間/10月28日(水)～11月27日(金)

・申込方法/Faxまたは電話。次の①～⑤を必ずご記入またはお伝えください。

①参加希望コース名 ②氏名(ふりがな) ③年齢(学校名・学年) ④電話番号(Fax番号) ⑤参加される保護者名

・申し込み先/山梨県立美術館「こども美術館」係  
Tel. 055-228-3322 Fax. 055-228-3418



### アクセス

#### ●中央自動車道甲府昭和インターより

・料金所を昇仙峡・湯村方面へ出て200m先を左折、徳行立体南交差点左折、アルプス通りを約2km直進、貫川交番前交差点を左折、国道52号を約1km左側。

#### ●JR中央本線甲府駅より

・甲府駅バスターミナル(南口)⑥番乗り場から発車するすべてのバスで約15分、「県立美術館」下車。  
・タクシーで約15分。(料金1,700円程度)

#### ●昇仙峡より

・数島営業所行バスで「県立美術館」下車。

## 山梨県立美術館

Yamanashi Prefectural Museum of Art

〒400-0065 山梨県甲府市貫川1-4-27

Tel.055-228-3322 Fax.055-228-3324

http://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/

https://www.facebook.com/yamanashi.artmuseum (Facebook)